

Case Study

令和5年度 未来の産業人材育成事業 事例集



観光リゾート産業



情報通信産業



建設産業



医療産業



福祉産業



物流・流通産業



文化産業

沖縄振興特別推進交付金活用事業
令和5年度 未来の産業人材育成事業
沖縄県商工労働部 雇用政策課

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 TEL:098-866-2324
【令和5年度 事業委託先】 株式会社ケイオーパートナーズ

未来の産業人材育成事業とは？

沖縄県では、主たる産業への慢性的な“人材不足”が大きな課題となっています。一方で、学校を卒業後に進学も就職もしない卒業者の割合が全国一高く、新規学卒者の早期離職率についても、全国より高い水準となっています。

そこで本事業は、沖縄の産業界の未来を担う子ども達に、県内の産業の理解促進や、早期から働くことへの意欲を高めることで、学校等から職業生活への円滑な移行や、早期離職の防止を図ると共に、人材確保に課題を抱える産業分野へ人材の輩出を図ることを目的としています。7つの産業（観光リゾート産業／情報通信産業／建設産業／医療産業／福祉産業／物流・流通産業／文化産業）の職業人を招聘し、職業人講話又は出前講座を行うことで、早期からの興味関心を育て、沖縄県の将来の産業を担っていく人材の輩出を目指しています。

本事例集では、令和5年度に本事業において実施した児童生徒向けの取組と保護者向け取組の事例をご紹介します。



Contents;

- ・未来の産業人材育成事業とは？P 2
- ・令和5年度 実績一覧P 3
- ・社会の変化／産業界・企業が学校教育に関わるメリットP 4
- ・学校側が産業界と連携する際のポイントP 5
- ・各産業の中の職業の広がりについてP 6
- ・児童生徒向け取組 10事例P 8
- ・保護者向け取組 2事例P 18

令和5年度 実績一覧

今年度は、7つの産業（観光リゾート産業／情報通信産業／建設産業／医療産業／福祉産業／物流・流通産業／文化産業）の業界団体や事業所等と連携し、職業人講話又は出前講座を実施し児童生徒に対する産業理解を深める取組みを行いました。

また、保護者向けにも産業に対する正しい情報を伝え、子ども達の進路選択の幅を広げ、進路選択の後押しをする機会に繋げる取組みを行いました。

◆学校実績（1校2産業まで招聘可能なため、回数および人数は延べとなる）

	校数	延べ実施回数	延べ受講人数
小学校	25校	52回	3,210人
中学校	8校	13回	1,791人
合計	33校	65回	5,001人

◆地域別実績

地域	沖縄本島													離島				
	那覇市	南部					中部				北部				渡嘉敷村	石垣市	竹富町	渡名喜村
浦添市		八重瀬町	豊見城市	与那原町	南城市	糸満市	うるま市	沖縄市	中城村	北谷町	国頭村	金武町	恩納村					
実施校数	5校	2校	2校	1校	1校	2校	1校	3校	3校	1校	1校	2校	2校	1校	1校	2校	1校	2校
地域別	5校	9校					8校				5校				6校			

◆産業別実績（1校2産業まで招聘可能なため、回数および人数は延べとなる）

産業	実施回数	受講人数	実施内容	
			職業人講話	出前講座
観光リゾート産業	13回	1,014人	7回	6回
情報通信産業	19回	1,171人	10回	9回
建設産業	10回	872人	7回	3回
医療産業	7回	368人	5回	2回
福祉産業	6回	797人	5回	1回
物流・流通産業	4回	263人	3回	1回
文化産業	6回	516人	4回	2回

◆保護者向け取組実績

	実施回数	人数	実施内容
保護者向け	3回	42人	授業参観、学年レク、バスツアー